



Update

多様化する価値観を受け入れ 変化に挑戦する



多様化する価値観を受け入れ
変化に挑戦する

2023年度 アカデミー推進事業

【Fグループ】

班長 久松 大夢 副長 南 竜一

新入会員長 若林 俊輔

メンバー

佐伯康成 岡林徹 油谷航平

河野 紗霧 木原瑛聡 檜垣泰介

中本竜史 岩田卓也 石川兼史郎

日高優美 河野悠希

Fグループ

平成30年
13.5%

7人に1人



多様化する価値観を受け入れ
変化に挑戦する



We supports the Sustainable Development Goals

<相対的貧困>

⇒社会全体のレベルを勘案して判断される貧困

<絶対的貧困>

⇒社会全体のレベルに関わらず特定の水準で判断される貧困

<子どもの貧困率>

⇒相対的貧困の考え方におよるもの。18歳未満の子供のうち、貧困線を下回る水準で生活している子供の割合



多様化する価値観を受け入れ
変化に挑戦する



We supports the Sustainable Development Goals

就学援助率

就学援助率	全国	宮崎県
H19	13.75%	10.51%
H20	13.93%	10.93%
H21	14.51%	11.77%
H22	15.28%	13.66%
H23	15.58%	13.93%
H24	15.64%	14.46%
H25	15.42%	14.74%
H26	15.39%	15.32%
H27	15.23%	16.03%
H28	15.04%	16.03%



多様化する価値観を受け入れ
変化に挑戦する



大人一人世帯の貧困率

一人親世帯	全国	割合	宮崎	割合
H10	111.8	2.5%	1.4	3.4%
H15	139.9	3.0%	1.6	3.7%
H18	139.2	2.9%	1.8	3.9%
H23	146.1	2.7%	1	3.7%
H28	141.9	2.6%	1.7	3.7%



多様化する価値観を受け入れ
変化に挑戦する



We supports the Sustainable Development Goals

生活保護世帯の子どもの進学率

		全国		宮崎	
		生活保護世帯	一般世帯	生活保護世帯	一般世帯
高校	H26	91.1%	98.7%	83.3%	98%
	H29	93.7%	99%	92.1%	98.6%
大学	H26	31.7%	74.9%	25.5%	66.9%
	H29	31.7%	74.9%	23.1%	66.6%



多様化する価値観を受け入れ
変化に挑戦する



We supports the Sustainable Development Goals

Fグループ

貧困世帯における負の連鎖を断ち切り、相対的貧困の改善を図る！



多様化する価値観を受け入れ
変化に挑戦する

事業内容

第1部 職業体験



第2部 子ども食堂



©fumira



多様化する価値観を受け入れ
変化に挑戦する



We supports the Sustainable Development Goals

Fグループ～事業のねらい～

- 1、負の連鎖を断ち切るための支援として、職業体験を行うことで、就労支援の第1段階とする。
- 2、調理体験をすることで、自立する力をつけてもらう機会とする。
- 3、事業を通して、支援が必要な子供をピックアップし、アフターフォローに繋げる。
- 4、子ども食堂開催に対して意欲のある団体に対して事業報告を行い、その後の活動につなげてもらう。



多様化する価値観を受け入れ
変化に挑戦する



We supports the Sustainable Development Goals